

005
平成18年
8月6日発行
(限定1000部)
発行:東京かわら版
〒104-0045
東京都中央区
築地1-9-1
井上ビルディング4F
電話番号
03-3542-3610
電信番号
03-3542-3611
発行人:井上和明
編集:佐藤美奈
田谷明彦
岸川彰
野村彰

落語協会・新会長に鈴々舎馬風

小誌独占インタビューを敢行

馬風 「会長への道」が実現しちゃいましたね。
馬風 そうだねえ。なってみたらたいへんだねえ。
―― 現実化してしまったせいで、ネタがひとつ減ってしまいましたね。
馬風 そうそう、逆にいえばね。あれにはずいぶん稼がせてもらったんだけど。今でもまだ「あれやってくれ」って注文がはいるんだよね。でも今更やっても単なる自慢話になっちゃうからね。

―― 「人間国宝への道」を作ると新聞で読みましたよ。
馬風 うん、具体的にはこれからだね。今は協会の行事や顔合わせで一生懸命で手一杯なんだ。秋の小さな襲名でも動いているからね。こんなたいへんと思わなかったよ。痩せる思いだね。会長職は五五歳ぐらいまでにやらなきゃだめだね、たいへんだから、ワハハハハ。

―― 今後お考えになられていることはありますか。
馬風 私は数字に弱いからねえ。理事じゃなくても、そういうのに強い嘶家にまかせたいし、一人でやるっていうことは全然考えていない。どうしても俺が顔を出さなくてはいけないところだけ、顔を出すことにして、それ以外は後輩の適任者がどんどん動いてほしいね。みんな盛り上げたい。俺一人の力じゃだめだ。

―― 五代目小さんに習った嘶はありますか。
馬風 あまりないね。「道灌」と「手紙無筆」ぐらいしか、習っていない。高座でやっているのが、一番気に入っているから、それを見て覚えろ、って言うってたな。ほかの一人の人はちゃんと教えてたけどね。

―― 六代目小さん襲名については。
馬風 口上には小朝くんとか、一門以外の人間も並ぶ予定ですよ。喬太郎くんとかにもね、お願いする予定でいるよ。

―― 六代目への期待はありますか。
馬風 親子でたつてね、カラーも芸風も違うんだし、ものによっちゃあ、お父ちゃんより自信のあるネタも出てきているみたいだし、六代目の色を出せればいいよね。「三語楼小さん」でいいじゃない。一緒にするのもかわいそうだよ。新しい小さんができればいい。下がらずに、もつと前へ出てほしいね。若いもの指導者になれるように。彼は人望もあるからね。まだまだ遠慮があるから、押し出してほしい。

―― 今日に来場者になにかひとことお願いします。
馬風 毎回、たくさんの方が来るのに、いい按配にケガ人が出たことがないんです。昨年もあるなに入場者数があったのに、今年もうまくいくといいね。いつかは落語界全体でお祭りをできたらいいね、目標だね。
―― 「東京かわら版」読者にひとことお願いします。
馬風 読者はいつも助けてくれるね。みなさんのご支援があるからこやうやって盛り上がる事ができてる。これからも懲りずに、会長馬風になったからって、急に見捨てたりしないで(笑)。先代の円歌会長同様にご支援ご協力をお願い申し上げます。
聞き手 井上和明(「東京かわら版」発行人)

- 東京かわら版店「本屋高尾」取扱い販売物一覧
- 小社発行者
 - ・「東京かわら版」八月号ならびに平成七年以降のバックナンバーの注文受付(一部販売)
 - ・「寄席演芸年鑑二〇〇六年版」(顔写真入り 寄席芸人名鑑 最新版)ならびにバックナンバー
 - ・落語みくじ(1回100円、落語の名ゼリフで運勢がわかる)
 - 書籍
 - 「師匠の懐中時計」林家正雀(サイン入)
 - 「昔中の志ん生」古今亭門菊(サイン入)
 - 「ヨイショ志ん駒一代」古今亭志ん駒(サイン入)
 - 「寄席おもしろ帖」長井好弘・林家正楽
 - 「寄席おもしろ帖」おかわり 長井好弘
 - 「志ん生を撮った」金子桂三
 - 「極上歌丸ばなし」桂歌丸(サイン入)
 - 「恋寄席通い」橋上寿子(人気嘶家9人が登場)
 - 「私のネタ帳パート2」榎本真(マセキ芸能社社長)
 - ※他にも多数販売(何があるかはお店に来てのおたのみ)
 - その他
 - ・CD「三遊亭門次コレクション1~3」
 - ・CD「川柳百席1・2」
 - ・CD-ROM「ご存じ古今東西嘶家紳士録」
 - ・CD-ROM「江戸東京芸能地図大鑑」
 - ・川柳川柳ストラップ(激レア!)

「円朝まつり」会場ではこれがあるとものすご〜く便利です！本日発売中！
定価1600円(税込)

内容

- 顔写真入り・寄席芸人名鑑(落語・講談・浪曲・寄席色物)
- 二〇〇五年の演芸界のできごと
- 二〇〇五年に出版された演芸本ガイド
- 二〇〇五年に発売された演芸AVメディア総覧

ほか

寄席演芸年鑑 2006年版
落語家さんのプロフィールが顔写真入りで掲載されています
ぜひ一度お手にとって見て下さい

踊って踊って踊り狂え！「いやんばか〜ん」VS「峠の唄」
徹底大解剖！！

いやんばか〜ん(ショートバージョン) 作詞=林家木久蔵
いやんばか〜んふ〜ん そこはお耳なの ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん 吐息熱いわよ ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん そこはおいな の ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん お頭痛いわよ ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん そこはおへそなの ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん ゴマを取っちゃだめ ふ〜ん
だめだめだめだめ そこはだめなのよ ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん そこはお尻なの ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん そこはおヒザよ ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん それはウオノメよ ふ〜ん
いやだめだめだめ(スキヤット)
ウフンだめだめだめ あっそこそこのよ
そこよそこそこそこ そこがそうなのよ ふ〜ん
いやんばか〜んふ〜ん そこよそこのよ
(スキヤット) おかあぎ〜ん



林家木久蔵



鈴々舎馬風

峠の唄 作詞=田島邦只
1.お山の上は峠です お山の下の峠です 月
四月は花盛り 浮いた浮いたで 花見酒
2.お山の上は峠です お山の下の峠です 踊れ
輪になれ出る月に 浮いた浮いたで 月見酒
3.お山の上は峠です お山の下の峠です 社長
部長は夢の窟 浮いた浮いたで 月見酒
4.お山の上は峠です お山の下の峠です 四十
五十も峠です 浮いた浮いたで 憂き身酒
5.お山の上は峠です お山の下の峠です 上と
下との峠では 浮いた浮いたで夜が 明けた
6.お山の上は峠です お山の下の峠です みんな
な踊って峠です あとは馬風の時代です

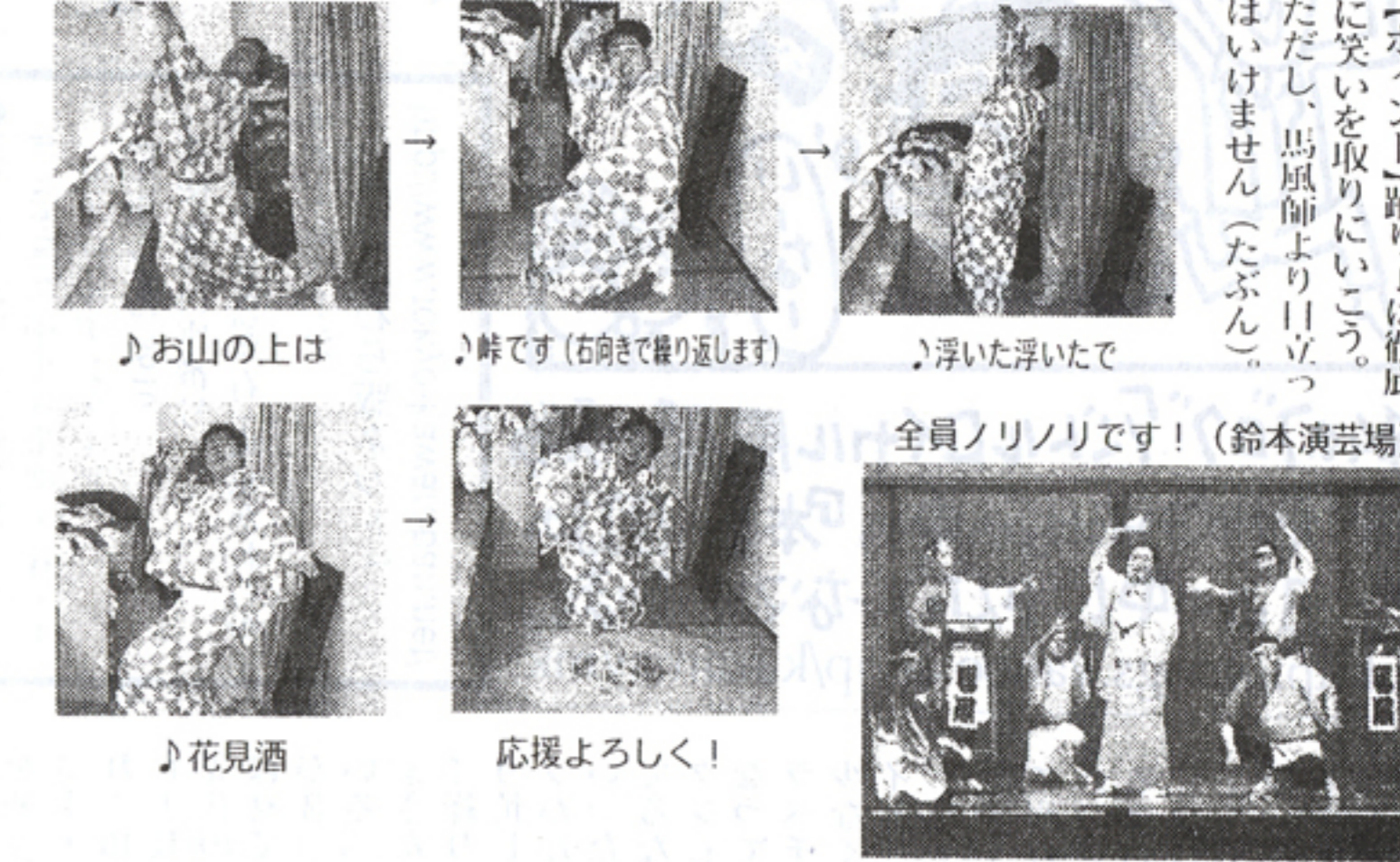
実際に踊っていただきました！ 踊った人=林家ひろ木(振付=真島茂樹)



息のあったこの踊りを見よ！(浅草演芸ホール)

寄席の踊りといえば、「住吉踊り」をすぐに連想される、そのアナタ！
鈴々舎馬風「峠の唄」の踊りと林家木久蔵「いやんばか〜ん」ダンスを
お忘れではありませんか？「えっ、わかんない。」なんて言っているの白
い目でみられますぞ。そんなアナタにこんな企画を立ててみました。

実際に踊っていただきました！ 踊った人=鈴々舎馬風



全員ノリノリです！(鈴本演芸場)

この道十年？コツを語っていただきました！ 語った人=林家久蔵

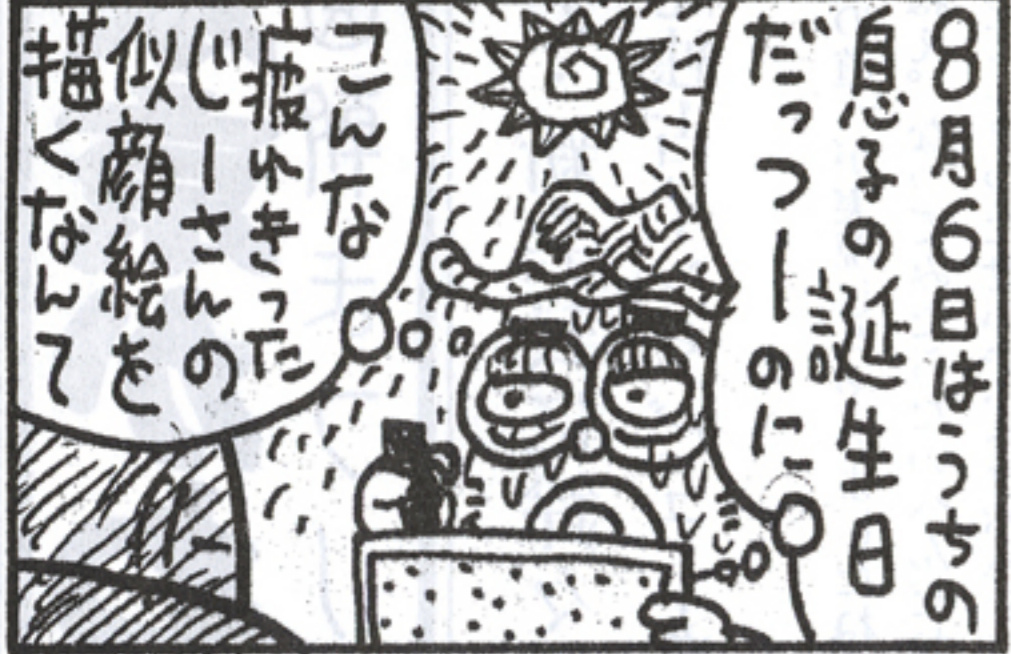
歌は前からあったのですが、ダンスの始まりは笑点の企画だったと思います。日テレ
経由でマツケン・サンバの振付け師、真島茂樹さんを紹介してもらったんです。真島
さんに振付け考えてもらって、それを撮ったビデオをみんなで観て覚えたんです。この
ダンスで注意することと言えば、色っぽくそして、明るく踊ってほしい。そう最後
の方で、回りの踊り子が師匠のジャマしてお客さんから見えないようにするんですよ。
その時よーく観察して観て下さい。踊り子の地がでていますから(笑)。

この道十年？コツを語っていただきました！ 語った人=柳家獅堂

「峠の唄」の前に「お手上げ節」があるんです。その時すでに踊り子はスタンバイしています。
振付けは馬桜師が考えたんです。でも寄席なんかでは、その時入っている前座が踊り子をつとめる
ので、基本形以外は結構自由。たとえば、浅草で売ってる光りモノの衣装を着てみたり。そう
いえば、喬太郎師が前座の時に女形みたいな振りで踊ったらそれが唄によくマッチしてウケた
な。張り切りすぎたウチの一門のF車なんてあげさにコケすぎて指を折った(笑)。まあ、私
は竹の子族をちょっとかじった事があるのですぐに踊れて、飽きてしまいましたけどね。お客
さんには舞台上がっている踊り子のいつもと違う面をみて欲しいのと、前座が多いので、彼らの労
(ズバリ、オヒネリで〜す)をねぎらってほしいな。

8月の濡れた似顔絵

バトルロイヤル(汗)風門



私のブログ「バトルロイヤル風門の脱出見物さむたりの」の中の「本日の困ることヨ」の中に似たよなマンガがあります。
<http://blogs.yahoo.co.jp/kazamaymk>



智美



子んや



菊千代



歌多



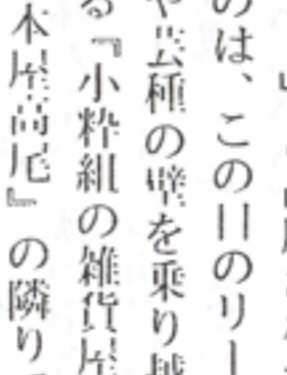
小円



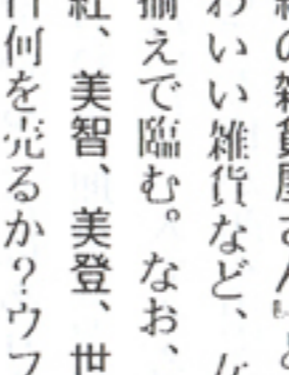
菊代



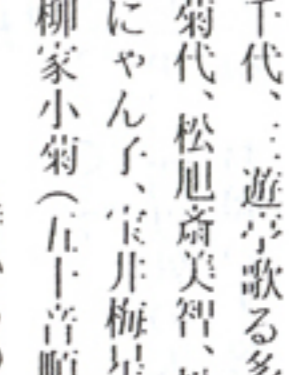
菊小



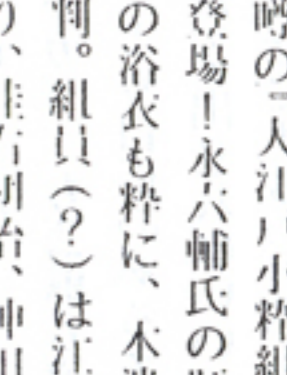
子津世



子津世



歌多



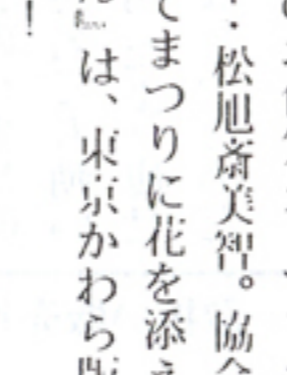
小円



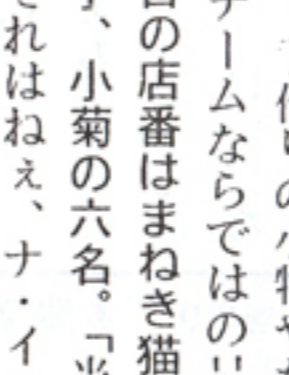
菊代



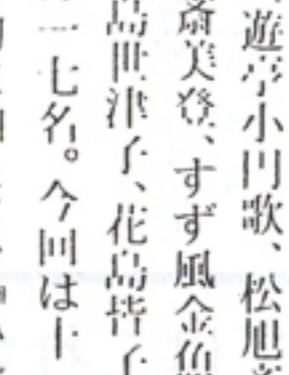
子津世



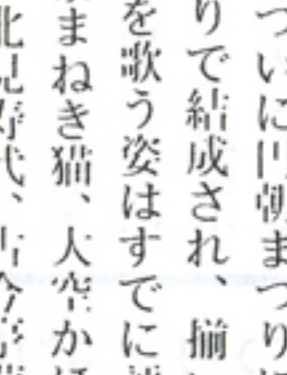
子津世



子津世



歌多



小円



菊代



子津世



子津世



子津世



歌多



小円



菊代

大江戸小粋組、参上!

よりぬき

噂の「大江戸小粋組」がついに門朝まつりに登場! 永六輔氏の肝煎りで結成され、揃いの浴衣も粋に、木遣りを歌う姿はすでに評判。組員(?)は江戸家まねき猫、大空かほり、桂石団治、神田紅、北見寿代、古今亭菊千代、三遊亭歌多、三遊亭小円歌、松旭齋菊代、松旭齋美智、松旭齋美登、すず風金魚、にゃん子、宝井梅星、花島世津子、花島哲子、柳家小菊(五十音順)の一七名。今回は十一時からの出し物に加えて、「小粋

ペンギンおとこ 高野ひろしの三句&写真館

昨年までの門朝まつりの会場でペンギン・銀の輔と写った断家さんをご紹介します。中にはサイン入りも。皆さんペンギンを胸に抱き、いい表情ですね!



古今亭菊



三遊亭円歌



三遊亭円丈



柳家喬太郎



林家正蔵



柳家花緑

いぬ高太郎くん 話かしたから ちぎとおいでよと 内朝師匠 美濃部親子 冷やで暑気払い雲の上 ぼんぼら後も口上に並ぼうか? と 目白の剣豪

落語会・寄席出演情報がぎっしり! 落語好きなら東京かわら版 落語会・寄席出演情報がぎっしり! 落語好きなら東京かわら版... (東京かわら版ネット) <http://www.tokyo-kawaraban.net>

落語会・寄席出演情報がぎっしり! 落語好きなら東京かわら版... (東京かわら版ネット) <http://www.tokyo-kawaraban.net>

編集後記 落語会・寄席出演情報がぎっしり! 落語好きなら東京かわら版... (東京かわら版ネット) <http://www.tokyo-kawaraban.net>

「前回のあらすじ」 ひょんなことから落語おたくになったびつちんちの女子高生・安藤千代女も、今やスタバでバイトをし、「東京かわら版」を隅から隅まで愛読する普通の女子高生。怪談を聞きに行き、幽霊役の前座さんが暗闇で転び、偶然クチビルが触れあってしまふ。それが落語家・三遊亭扇菜との出会いだった。二ツ目に昇進した彼に「深夜寄席」の帰りまで送ってもらい、「俺とつきあってくれないか」と愛の告白をされ、心なげに激しく揺れる乙女心の千代女であった。

「ピンクの泡で貴女をつつむ」お風呂でエステ・桃姫美容という人浴剤をたっぷり入れた湯船の中で、昨日の出来事を何度もリフレインする。もう... やだ... わたし... どうしよう... 胸がトクントクン鳴ってる... ドキドキが止まらないよ... あーん、どうしよう...

「前回のあらすじ」 ひょんなことから落語おたくになったびつちんちの女子高生・安藤千代女も、今やスタバでバイトをし、「東京かわら版」を隅から隅まで愛読する普通の女子高生。怪談を聞きに行き、幽霊役の前座さんが暗闇で転び、偶然クチビルが触れあってしまふ。それが落語家・三遊亭扇菜との出会いだった。二ツ目に昇進した彼に「深夜寄席」の帰りまで送ってもらい、「俺とつきあってくれないか」と愛の告白をされ、心なげに激しく揺れる乙女心の千代女であった。

連載 告白 だつて... スキなんだもん! 安藤 千代女 小説 第四回 彼なんて大キライ! でも... の巻